



令和3年度 宿利原小学校だより

宿っ子 11月号



学校のホームページは上のQRコードからお入りください



秋を満喫しています

校長 有留 盛昭

朝夕に寒を覚え、イチョウの葉もすっかり黄色くなりました。子供たちが育てるダイコンからは白い首が、植えたばかりの高菜では、しおれた葉の間から元気な若芽が姿を見せ始めました。もうすっかり秋です。

～芸術の秋～

芸術を味わうイベント「アイリッシュハープ鑑賞」では、旅するハープ奏者 HaRuRu(ハルル)さんの演奏に心を癒やされ、子供たちもハープ演奏を体験することができました。また、例年開催しているやどりはら秋まつりは、音楽フェスティバルとして錦江町文化センターで開催し、御来場いただいたたくさんの方々に、音楽発表を通して感謝の気持ちを伝えることができました。

～読書の秋～

読書旬間の取組として、校内読書まつりを行いました。図書委員会の子供が中心となり計画・運営しました。児童全員が読書感想画の発表を通して本を紹介したり、図書委員や職員による読み聞かせ、多読者・読書標語の表彰などを行いました。子供たちは、10月までに年間読書目標冊数を大幅に超えるほど読書を楽しんでいる様子でした。

～スポーツの秋～

運動会が終わってから、文化や学力面に力を入れていましたが、秋まつりが終わり、今子供たちは持久走の練習を始めています。朝の活動では校庭を走り、全校の体育学習では、本番で走るコースを実際に走りながら、自分自身の記録更新に挑戦しています。時折応援に来て下さる保護者や地域の皆さんの声を力に変えて、練習に取り組んでいます。校内持久走大会の本番は、12月1日(水)10時25分からです。宿利原学習センター周辺がコースになっていますので、地域の皆様にも応援をいただければ幸いです。

～最後に～

全校児童10名の宿利原小学校では、一人一人に自分の役割があり、一人一人が常に主役になります。いつでも全力、いつでも一生懸命です。たとえ失敗することがあっても、一人一人をフォローできます。失敗が成功に変わります。様々な行事を通して子供たちは一歩ずつ成長しています。最後まで力一杯頑張る子供たち、失敗から多くを学ぶ子供たちが、強い子供に育っていきます。これからも子供たちを励ましていこうと思います。

先日プロ野球を引退した松坂大輔選手の言葉です。

「今日は満点です。でも、これが最高じゃない。」

これからの、子供たちの成長が楽しみです。



アイリッシュハープ鑑賞



多読者(たくさん本を読んだ人)の表彰



持久走の練習